

平成 25 年度 栃木支部 秋季審査会

11 月 10 日(日)に宇都宮市トライ東にて宇都宮、足利道場合同による審査会が開催されました。初めて審査を受ける白帯 7 名を含め 25 名が受審した。道場生は、午後 1 時に集合し審査会までの短い時間ではあるが準備体操と型の稽古を行い、大石道場 橘先生の到着を待った。1 時 30 分より橘先生の号令で審査会が始まりました。基本稽古では「腕の位置、両手を使って」など細かい説明が個々にされ、指導していただきました。型は色帯別に行い帯色が上がるにつれて厳しくなり細かい動作に注意・指導があり時間をかけて審査していただき「帯の色の違いは、気持ちの強さも変えなくてはいけない」と道場生に教えてくださいました。審査の最後は、補強・組手を行い約 3 時間の審査会を終了しました。

橘先生のご指導は、2 回目ですが大石最高師範と同じく動作の意味を細かく説明していただき道場生及び指導員も大変勉強になりました。

本日は、審査会のため静岡よりお越しいただきありがとうございました。

押忍

平成 25 年 11 月 10 日

大石道場 栃木支部



